# 令和4年度地域運動部活動推進事業 休日の段階的な地域移行に関する実践研究 成果報告書(概要)

# 佐賀県

#### (地域における現状・課題)

少子化による生徒数の減少、ニーズの多様化、競技経験のない顧問の負担が課題となっている。また、受け皿の確保、指導者の確保、財源の確保が課題となっている。

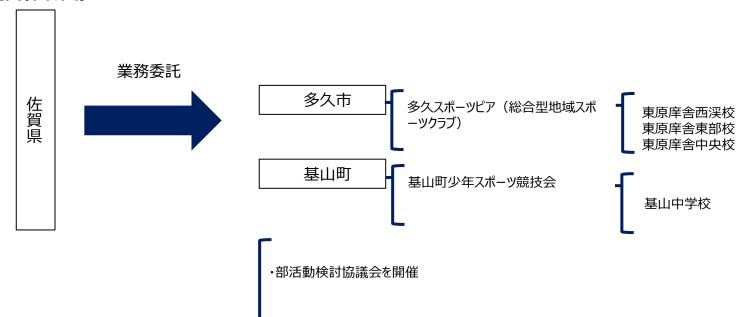
## (地域移行の推進に向けた体制整備の取組概要)

佐賀県では、学校と地域が連携・融合する体制をSAGA部活とし、提案書を作成した。提案書の中には、11のモデルパターンを示し、市町が参考となるようにした。

## (実践研究の成果)

これまでは、小規模の集団での活動だったが、仲間が増え紅白戦などもできるなど大人数になることで、練習が活性化した。地域人材を活用することで専門的な指導を受けることができた。

#### (運営体制図)



# 令和4年度地域運動部活動推進事業 休日の段階的な地域移行に関する実践研究 成果報告書(概要)

# 多久市

### (地域における現状・課題)

多久市においては、少子化による生徒数の減少により、配置される教職員数も減少している。部活動顧問となる教職員の減少により、教職員の精神的・時間的な負担は増すとともに、部活動に参加する生徒の減少により、部活動の数も減少している。その結果、教職員の負担感は年々増加し、生徒は自分が志向する部活動が選択しにくくなるなど、部活動が抱える課題が多様化している。

#### (地域移行の推進に向けた体制整備の取組概要)

運営主体:多久スポーツピア / 多久市教育委員会

活動場所:中央校、東部I校、西渓校、多久市野球場、西多久運動広場

指導者:部活動指導員、兼職兼業教員

移動手段:徒歩、自転車、スクールバス、保護者送迎

責任主体: 多久スポーツピア / 多久市教育委員会

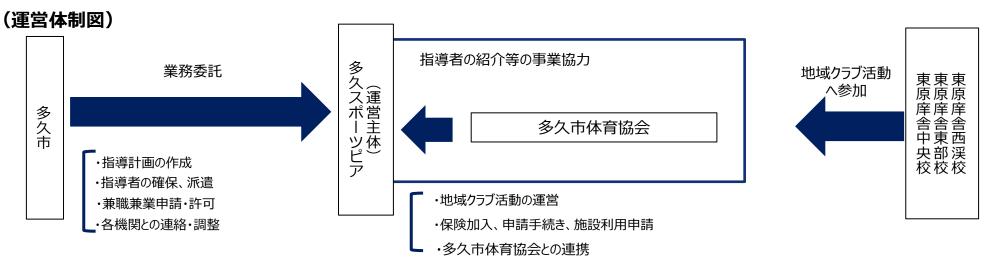
活動種目:軟式野球、サッカー、バレーボール、卓球、ソフトテニス

会費等:6,000円

保 険:800円(スポーツ安全保険)

#### (実践研究の成果)

- ・地域指導者を確保した一部の部活動に、9月から派遣し、毎週合同練習を行い、地域移行に向けて取り組んだ。
- ・部活動改革推進委員会を設置し、委員会で課題の把握、解決へ向けた方針を検討、その内容を「多久市の生徒のスポーツ環境整備計画」の見直しに反映した。
- ・地域クラブ活動の受け皿として、多久スポーツピアに「運動部活動連携サークル」を作り、登録方法等について、見直しを行った。
- ・学校や保護者への説明会を開催し、令和7年度から休日の活動を完全地域移行することを周知し、地域移行についての理解を深めた。



# 令和4年度地域運動部活動推進事業 休日の段階的な地域移行に関する実践研究 成果報告書(概要)

# 基山町

### (地域における現状・課題)

基山町は人口1.7万人を有し、学校については2小学校1中学校と1中学校区で成り立っている。町民のスポーツ活動に対する意識は高く、特に野球やソフトボール、バレーボールについては、地域の活動も盛んに行われており、大会等が通年で行われている。本町の部活動改革に向け、浮き彫りとなったのが以下の課題である。

- ・町内で中学生を対象としているスポーツクラブは、サッカーを除き、学校設置の部活動以外の種目である。
- ・基山町中学生のスポーツ活動の多くは部活動に依存している。・教職員のライフワークバランスの視点から、部活動改革の必要性が高まっている。
- ・遠方のクラブに高額な費用をかけて通う生徒もいるが、町内でスポーツに取組む生徒を育成できるシステムの構築が望まれる。

#### (地域移行の推進に向けた体制整備の取組概要)

運営主体:基山町少年スポーツ育成協議会、各団体 責任主体:基山町教育委員会、基山町まちづくり課

活動場所:基山中学校、基山町総合体育館、基山町営球場
活動場所:基山中学校、基山町総合体育館、基山町営球場
活動種目:バレーボール、卓球、野球、柔道

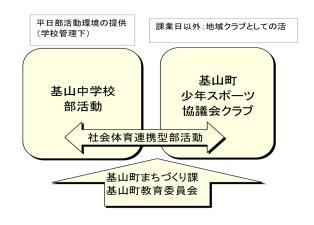
指 導 者 : 地域指導者、兼業を望む教職員 会 費 等 : 各競技ごと (保護者会会計)

移動手段:徒歩、自転車 保 険:各競技ごと

#### (実践研究の成果)

- ・今年度は、教育委員会とスポーツ部局が連携をして部活動改革に着手できたことが大きな成果である。基山町体育協会の組織である少年スポーツ育成協議会が中学 生スポーツの協力を担うことで、地域移行の道筋ができたととらえている。
- ・昨年度からの引き続きである競技種目団体がモデルとして取り組みを周知することで、他競技が追従する形で地域移行を推進することができた。

## (運営体制図)



- 部活動地域移行を見据え、中学生スポーツの活性化のために基山町まちづくり課が主体となり、基山町少年スポーツ育成協議会が指導者を派遣する。
- 学校管理外の活動において少年スポーツ育成スポーツ協議会より指導者を派遣をした。
- 指導体制維持を図るため、外部指導者や部活動指導員の配置がある部 活動について地域移行を促した。